

岡山県新型コロナウイルス感染症対策本部会議（第58回）

日時：令和4（2022）年1月13日（木）

9：00～

場所：県庁3階 大会議室

議事次第

1 開会

2 議題

新型コロナウイルス感染症対策について

3 閉会

岡山県新型コロナウイルス感染症対策本部会議（第58回）出席者

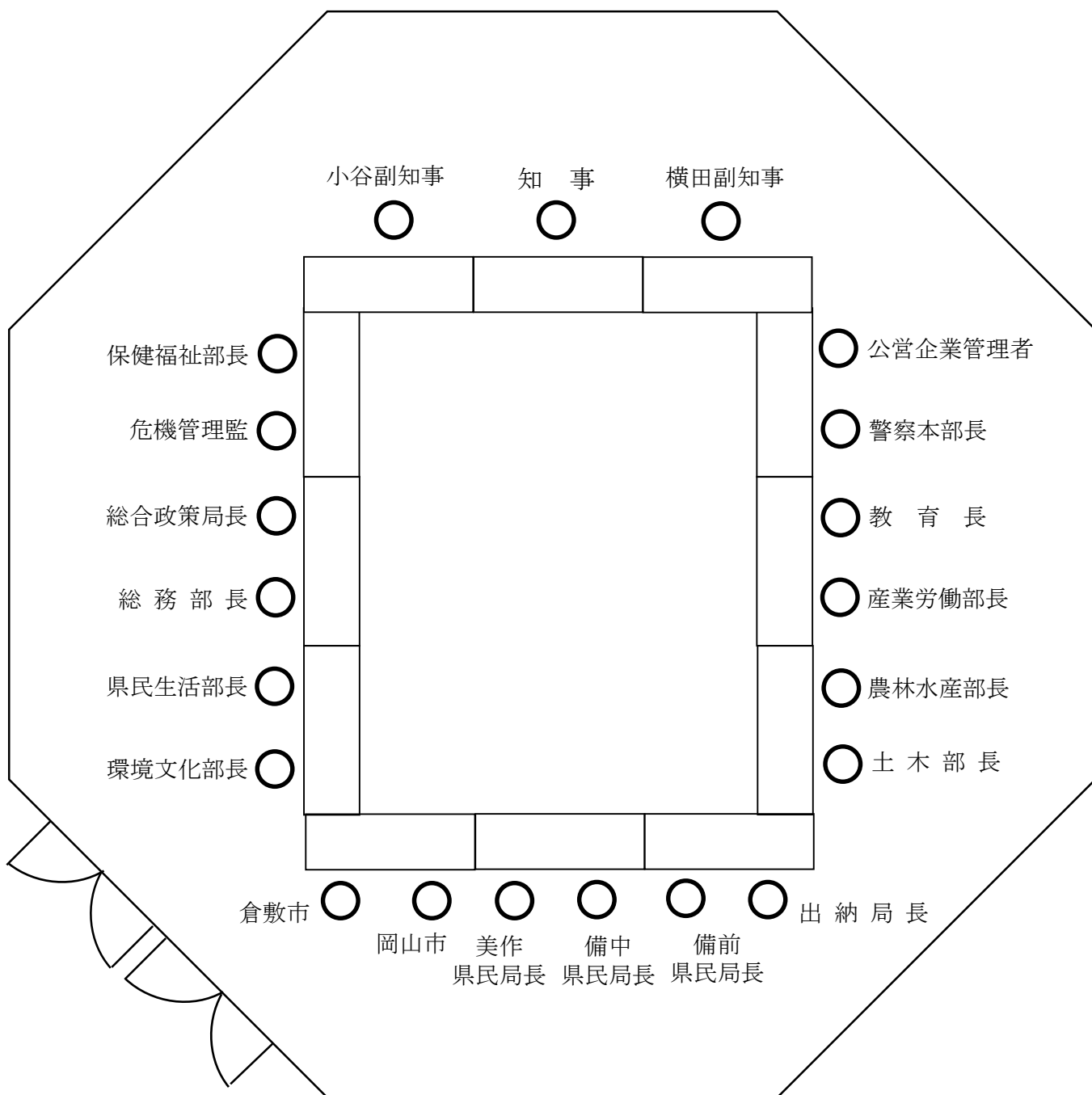
日時：令和4（2022）年1月13日（木）

9：00～

場所：県庁3階 大会議室

出席者	備考
知事	本部長
副知事	副本部長
副知事	〃
危機管理監	本部員
総合政策局長	〃
総務部長	〃
県民生活部長	〃
環境文化部長	〃
保健福祉部長	〃
産業労働部長	〃
農林水産部長	〃
土木部長	〃
出納局長	〃
備前県民局長	〃
備中県民局長	〃
美作県民局長	〃
公営企業管理者	〃
教育長	〃
警察本部長	〃
岡山市保健福祉局 感染症対策担当局長 宮地 千登世	本部員以外
倉敷市総務局防災危機管理室 参事 大本 進	〃

岡山県新型コロナウイルス感染症対策本部会議 配席図



資料

新型コロナウイルス感染症対策について

○ 保健福祉部関係

- ・ 県内の感染状況
- ・ オミクロン株特別警戒期間

○ 産業労働部関係

- ・ 「おokayama旅応援割」の隣県在住者を対象とした新規予約停止

直近1週間の岡山県の状況(1/5~1/11)及びレベル判断

※速報値

総合的判断

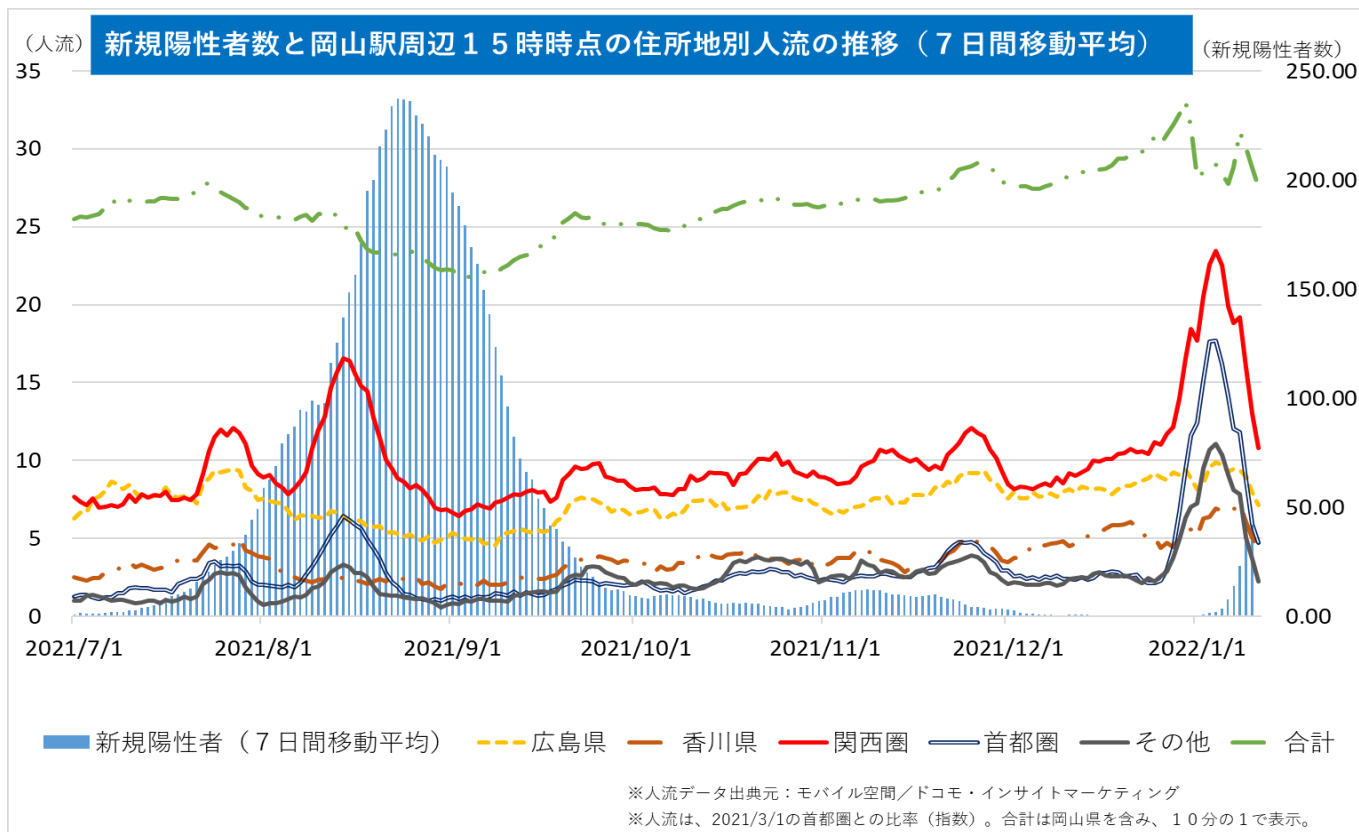
レベル2

区分	確保病床使用率		新規陽性者数		PCR陽性率	感染経路不明割合	10万人あたり療養者数	入院率	重症者数	人口10万人あたり自宅療養者数及び療養等調整中の数の合計値
	重症者用	10万人あたり	今週先週比							
レベル2の目安	15%	参考	15人	参考						
さらなる警戒強化	30%		30人							
レベル3の目安	50%		参考							
今週	12.3%	0.0%	18.59人	14.63	4.8%	36.8%	19.1人	18.9%	0人	7.0人
	68床/554床	0床/68床	351人(※1)	351人/24人	293件/6,101件(※2)	129人/351人	360人	68人/360人		132人
先週比較	↑	↔	↑	↑	↑	↑	↑	↓	↔	↑
時点	1/10		1/5~1/11				1/10			

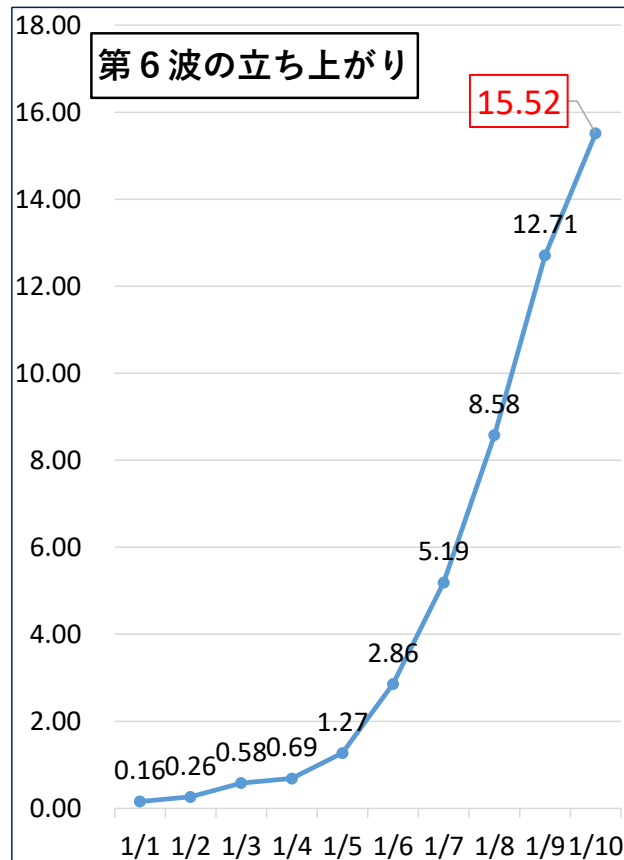
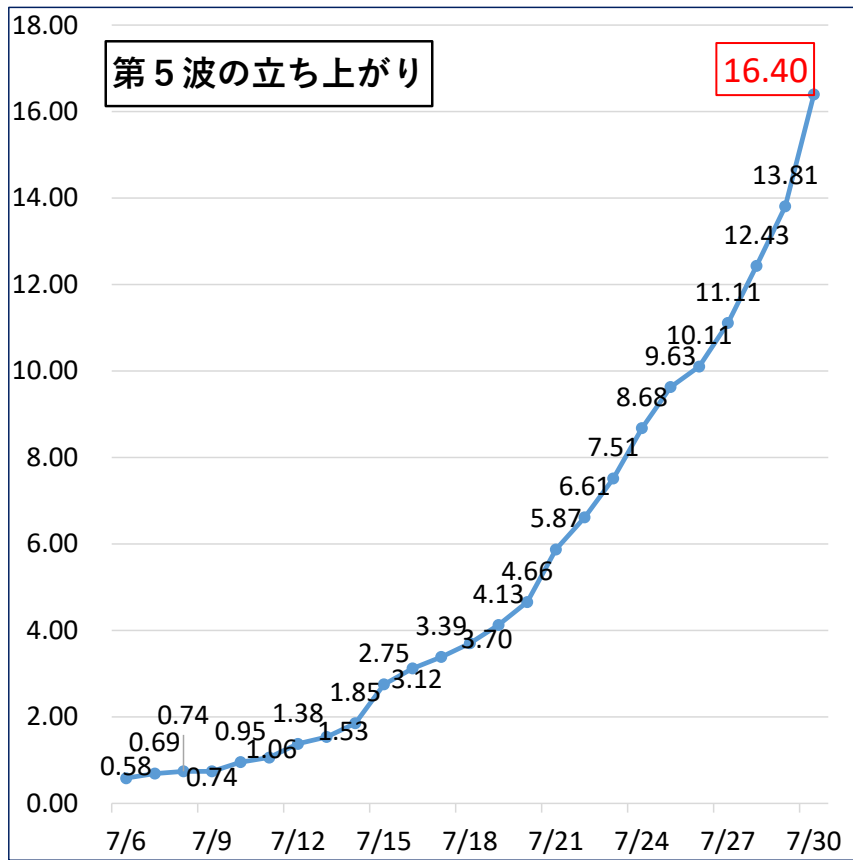
先週(12/30~1/5)	2.5%	0.0%	1.27人	12.00	0.7%	25.0%	1.2人	63.6%	0人	0.3人
	14床/557床	0床/68床	24人	24人/2人	24件/3,536件	6人/24人	22人	14人/22人		6人

(※1) 新規陽性者 351人のうち、ワクチン未接種者 129人(36.8%)、2回接種者(2週間以上経過) 169人(48.1%)

(※2) 「PCR陽性率」欄は、1/4~1/10の陽性者数と検査数で算出



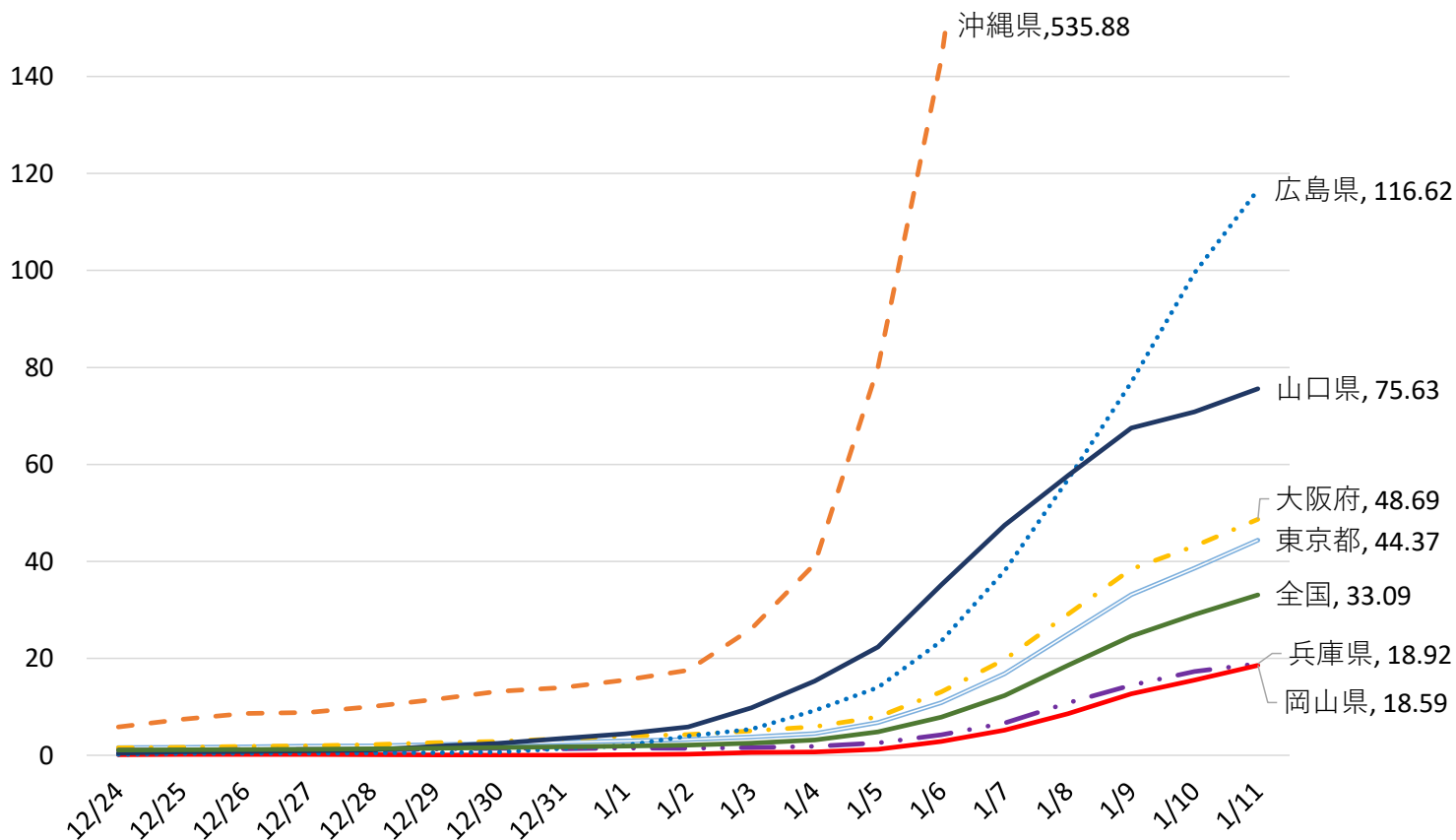
新規陽性者（7日間移動平均・10万人当たり）の推移



※前週の同じ曜日と比べ、新規陽性者数が連続して増加に転じた日を起点として比較

現在、第5波の2倍以上のスピードで新規陽性者数が増加中

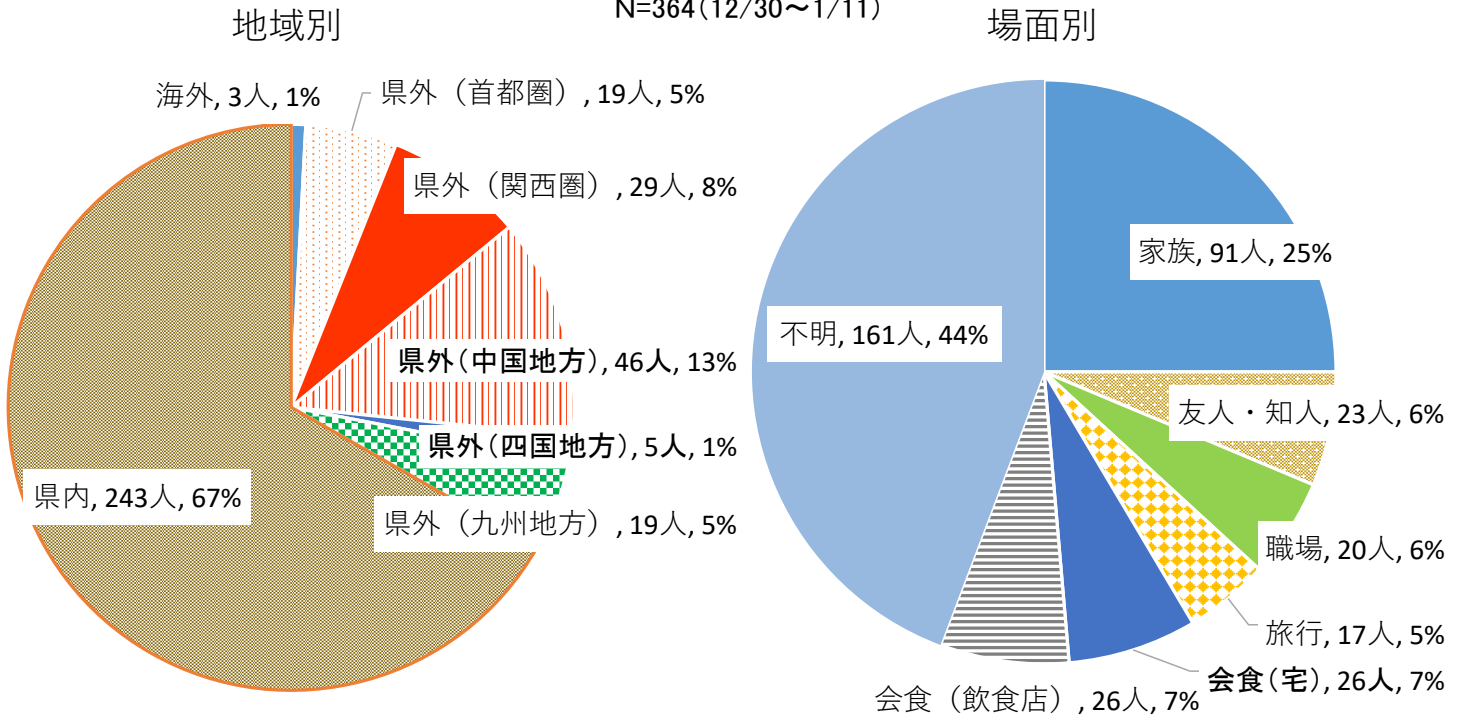
新規陽性者（7日間移動平均・10万人当たり）の他県比較



**沖縄県、広島県、山口県で爆発的な感染拡大
首都圏や関西圏でも感染拡大**

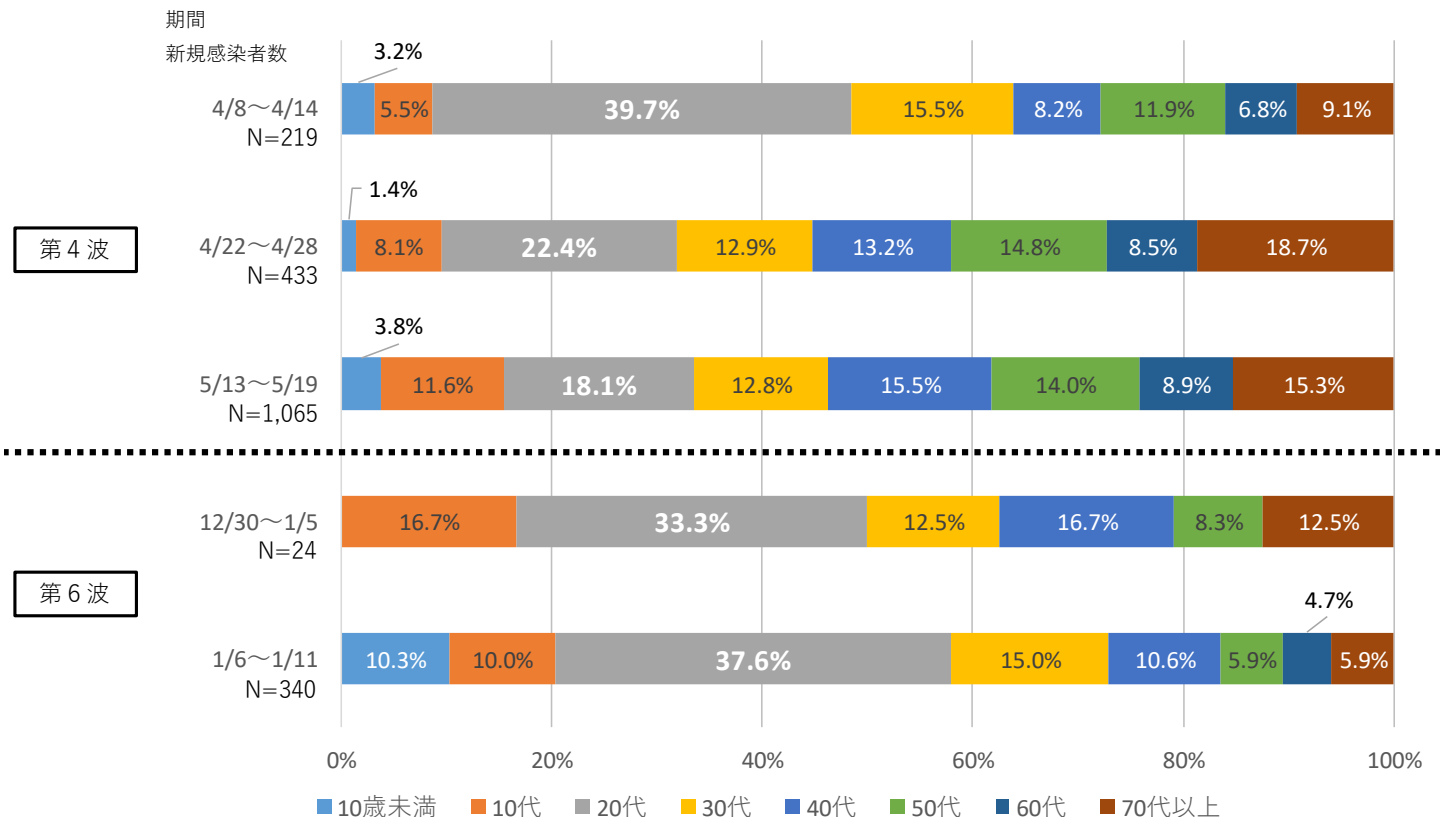
推定感染源

N=364(12/30~1/11)



- 県外から持ち込まれたウイルスが、すでに県内での感染拡大にシフトし始めている。
- 県外から持ち込まれたウイルスは、家庭内や飲食など、マスクを外して接触する場面で広がっている。

新規陽性者の年代別構成の推移 (第4波との比較)

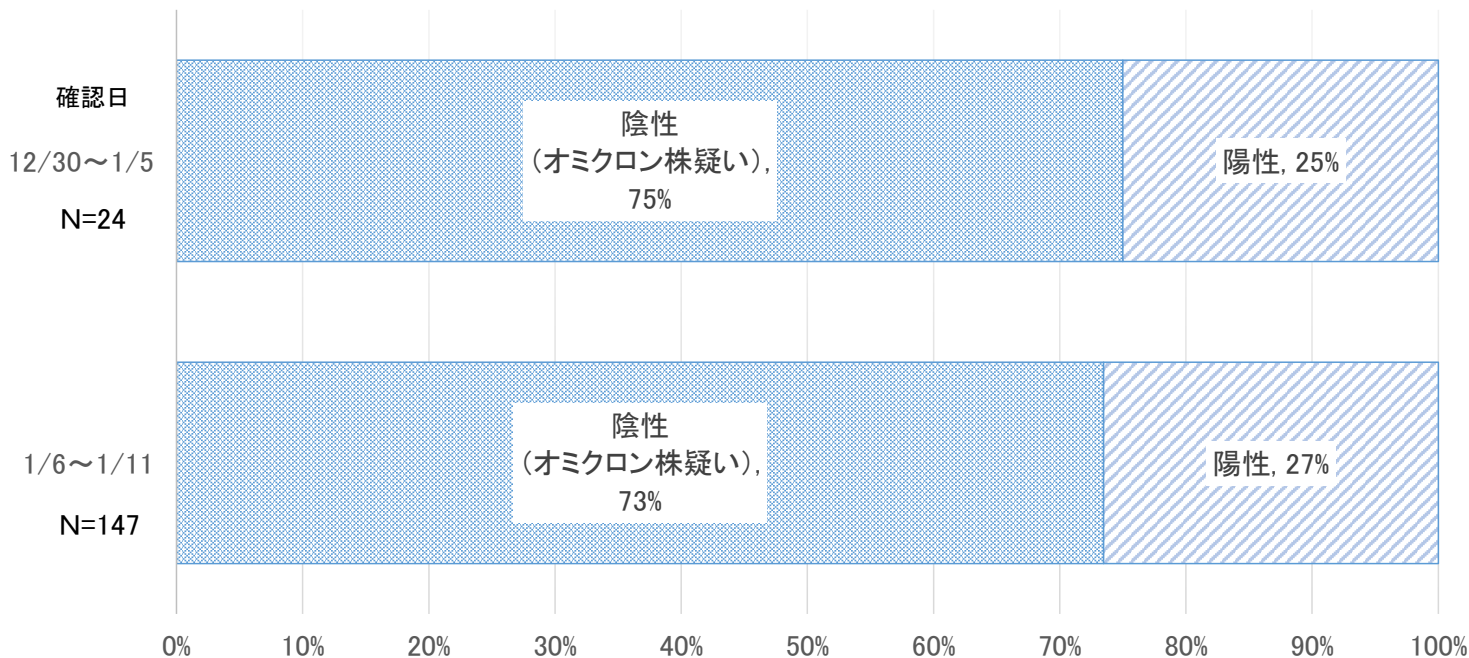


現時点での感染は若者中心であるが、今後、第4波と同様に、各年代に感染が広がる恐れ

オミクロン株の置き換わり状況

L452R変異株PCR検査の状況

N: 検査数(判定不能を除く)



- 変異株のスクリーニング検査の結果、オミクロン株疑いが約75%を占め、置き換わりが進んでいる。
- 今後の感染急拡大に備え、中和抗体薬(ゼビュディ)投与が可能な宿泊療養施設を確保するとともに、投与体制を構築する。

軽症者等に係る宿泊療養施設の整備

新型コロナウイルス感染者の急増に対応するため、新たな宿泊療養施設として、岡山シティホテル厚生町を整備する。

なお、当該施設では、療養者の重症化予防のため、施設内で中和抗体薬が投与できる体制を合わせて整備する。

1 宿泊療養施設

岡山シティホテル厚生町（岡山市北区厚生町3-1-20）
地上12階 【確保室数】270室

2 運用開始日

令和4年1月21日（金）

3 当初の運用体制（予定）

スタッフ（日中6名、夜間3名）

医師（オンコール）

看護師（日中4名、夜間3名）

※入所者数により増減、中和抗体薬投与体制は別途構築

4 参考

現在開設中のアパホテル岡山駅前及びベッセルホテル倉敷の運用は継続するが、医療従事者等の確保が困難なため、東横INN岡山駅西口については、本年1月末で運用を終了する。

県内の宿泊療養施設確保居室数 現在：507室 → 629室

岡山県 新型コロナウイルス感染症 オミクロン株特別警戒期間

2022. 1. 13

内容は、国との調整により、
今後若干の変更となる可能性があります。

岡山県
新型コロナウイルス感染症
オミクロン株特別警戒期間

① 期 間 2022年1月13日（木）～1月31日（月）

② 区 域 岡山県全域

●県民の皆様へ

- 少しでも症状がある場合、発熱がなくとも、かかりつけ医等を受診し、通勤、通学、外出等を止めること
- 4つの「岡山ルール」及び「マスクコード」の遵守
- 「新しい生活様式」の実践の徹底
- 外出する場合は、混雑している場所や時間を避けて行動すること
- 岡山県飲食店感染防止第三者認証事業（P.3 ※参照）の認証店など、感染対策が徹底されている飲食店等を利用すること
- 路上、公園等における集団での飲酒、地域で集まって行う会食やカラオケなど、感染リスクが高い行動は行わないこと
- ワクチンには感染症の発症や重症化を防ぐ高い有効性が認められているため、ぜひワクチンの接種を受けること
- 発熱等の症状がなく、感染リスクが高い環境にある等のため感染不安を感じる県内在住者は、無料検査（PCR検査、抗原定性検査）を受検すること【**特措法第24条第9項に基づく要請**】

2

●事業者の皆様へ

- 業種別ガイドラインの遵守【**特措法第24条第9項に基づく要請**】
- 従業員の日々の健康管理を徹底するとともに、必要な場合には、早期の受診や抗原簡易キットを活用した迅速な検査を実施すること
また体調に不調を感じる場合は出勤させないこと
- 職場における感染防止の取組（手洗いや手指消毒、せきエチケット、職員同士の距離の確保、事業場の換気励行、複数人が触る箇所の消毒、テレビ会議の活用、昼休みの時差取得、社員寮等集団生活の場での対策等）を徹底すること
- 4つの「岡山ルール」及び「マスクコード」の遵守と周知
- 在宅勤務（テレワーク）、時差出勤、自転車通勤等人との接触を低減する取組に努めること
特に基礎疾患を有するなど重症化リスクのある従業員、妊娠している従業員及び同居家族にそうした者がいる従業員については、在宅勤務など感染予防のための就業上の配慮を行うこと
- ワクチン休暇の導入など、従業員が安心してワクチン接種できる環境整備に努めること
- 飲食店等の事業者は、岡山県飲食店感染防止第三者認証事業（※参照）の認証取得に努めること

※岡山県飲食店感染防止対策第三者認証事業

県内の飲食店又は喫茶店における感染防止対策について、現地調査を行った上で、一定の基準に適合している店舗を認証する制度。令和3年8月2日から、認証申請の受付を開始しています。

3



© 岡山県「ももち」

岡山県 オミクロン株特別警戒期間 4つの「岡山ルール」



© 岡山県「うらっち」

★会食は **4** 人以下 2 時間以内で、家族や毎日顔を合わせている人たちと

★**3** 密は一つの密でも避けて、手洗い、換気を徹底

★感染拡大地域との不要不急の往来は控え、

やむを得ず往来する場合、前後 **2** 週間は体調管理に気を付けて

★ワクチン接種後も **1** 枚のマスクがあなたとあなたの大切な人を守る

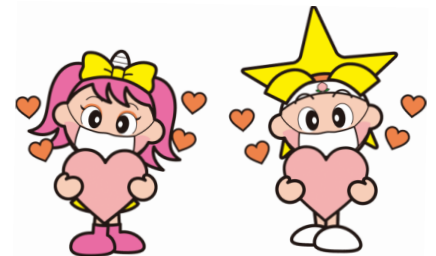
みんなで守って感染リスクを **0** に近づけよう！

※感染拡大地域：緊急事態措置区域やまん延防止等重点措置区域

4

思いやりのルール「マスクコード」

～みんなで守って、大切な家族、従業員の皆さん、
医療関係者の皆さんに広げよう優しさの輪～



○話すときは「マスク会話」

休憩時間などは、つい気が緩みがちなので特に注意を

ケース① マスクを外して更衣室や喫煙室で談笑して感染拡大

○食事のときも話をするなら必ずマスク

会話するときは必ずマスク着用を

飲食するときは黙食の徹底を

ケース② 子どもが県外から帰省し、親族で集まり会食をして全員感染

○マスクは正しく着用

マスクを顔にすき間なくフィットさせ、しっかり着用を

布やウレタンより不織布の方が感染予防効果等が高いことが示されています

● 県内でのイベントの開催について【特措法第24条第9項に基づくもの】

- 次の要件に従って、必要な感染防止策を徹底すること
- 業種別ガイドラインの遵守を徹底すること
- 「接触確認アプリ（COCOA）」の活用を周知すること
- 感染防止策が徹底できない場合は、イベント開催を自粛すること

	感染防止安全計画を策定しない場合 ※次の収容率、人数上限を満たし、かつ いずれか小さい方を限度とすること	感染防止安全計画を策定する場合 (5,000人超かつ収容率50%超)
人数 上限	5,000人又は収容定員50%以内の いずれか大きい方	収容定員まで
収 容 率	大声なし 100%以内 大声あり 50%以内 大声あり：大声（観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること）を積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベント	大声なし 100%以内 ※大声なしでの開催が前提条件
条 件	<ul style="list-style-type: none"> ● 「感染防止策チェックリスト」（様式5）を作成し、公表（ホームページ掲載やイベント会場での掲示等）するとともに、イベント終了日から1年間保管すること ● 問題が発生（クラスター発生、感染防止策の不徹底等）した場合は、「イベント結果報告書」（様式6）を県に提出すること 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「感染防止安全計画」（様式4）を策定し、イベント開催2週間前までに県に提出すること ● イベント終了後、1か月以内に（ただし、問題が発生（クラスター発生、感染防止策の不徹底等）した場合は、直ちに）「イベント結果報告書」（様式6）を県に提出すること

※ 収容定員が設定されていない場合、大声ありのイベントは十分な人と人との間隔（できるだけ2m、最低1m）を確保し、大声なしのイベントは人と人が触れ合わない程度の間隔を確保すること

※ 参加者を事前に把握できない場合であっても、主催者が想定する参加予定人数が5,000人超の場合は、原則安全計画策定の対象

※ 各様式、詳細は、岡山県ホームページを参照のこと

6

<学校へのお願い>

- 大学等においては、オンライン授業など授業方式の工夫や時差通学の実施など、感染リスクの低減を図ること
- 学生・生徒・児童・教職員に「県民へのお願い」を周知すること
- 学生・生徒・児童の部活動、課外授業における感染リスクの高い活動は制限や自粛すること
- 学生寮における感染防止対策を徹底すること
- 学生・生徒・児童・教職員の日々の健康管理を徹底するとともに、必要な場合には、早期の受診や抗原簡易キットを活用した迅速な検査を実施すること。また、体調に不調を感じる場合は出席・出勤させないこと

<放課後児童クラブ、放課後子ども教室へのお願い>

- 「新型コロナウイルス感染症安全管理マニュアル」（岡山県作成）及び「地域子ども・子育て支援事業にかかる新型コロナウイルス感染症対策関係FAQ」（R3.9.21 内閣府・厚生労働省通知）に沿った感染防止策を徹底すること
- 飲食の際は、黙食を心掛け、利用児童間の距離を確保するか、パーティションの設置など飛沫防止に努めること
- 児童・職員の日々の健康管理を徹底するとともに、体調に不調を感じる場合は出席・出勤させないこと

7

<社会福祉施設・医療施設等へのお願い>

- 新しい生活様式の実践など感染防止策を徹底すること
- 職員の日々の健康管理を徹底するとともに、必要な場合には、早期の受診や抗原簡易キットを活用した迅速な検査を実施すること。また、体調に不調を感じる場合は出勤させないこと
- 面会については、電話やオンライン面会等を可能な限り活用しながら、直接面会する場合は、面会者の体調やワクチン接種歴、検査結果等も考慮し、時間、人数、回数の制限や感染防止対策を厳重に徹底すること
- 入所者、入院患者、職員等へのワクチン追加接種について、接種医療機関と調整の上、8か月以上の経過を待たずに接種間隔を前倒して迅速に接種を進めること

「おかやま旅応援割」の隣県在住者を対象とした新規予約停止について

県内の新型コロナウイルス感染拡大に伴い、「おかやま旅応援割」の隣県在住者を対象とした新規予約を次のとおり停止する。

1 停止期間

令和4年1月15日（土）から当分の間

2 対象者

兵庫県・鳥取県・香川県在住者

※広島県在住者については、令和4年1月7日から新規予約停止

3 停止内容

宿泊・日帰り旅行の新規予約